

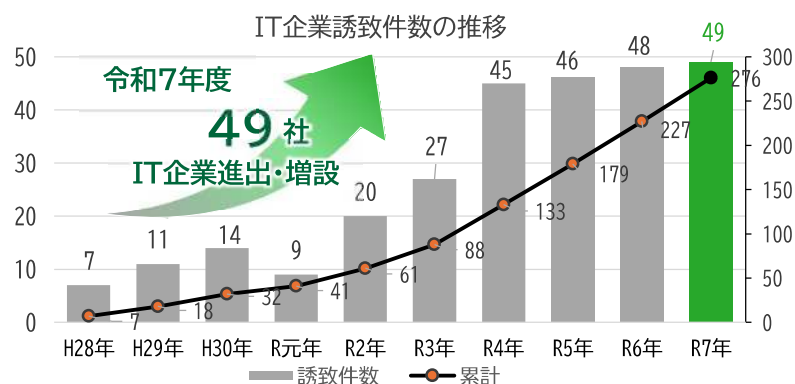
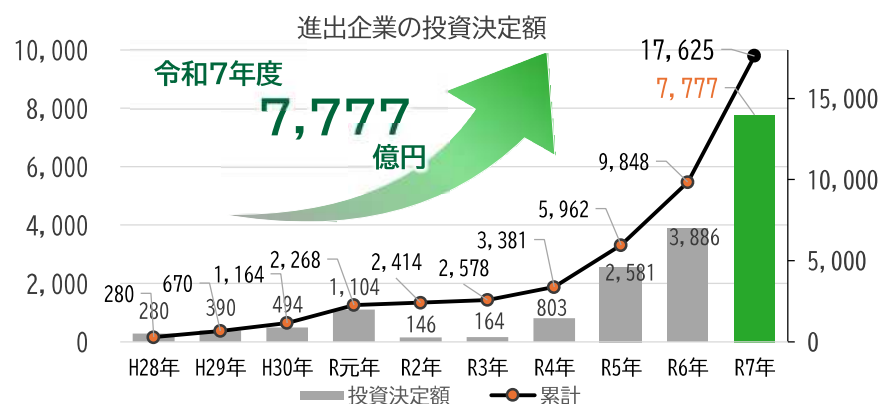
参考資料

-32-

好転の兆し(例)

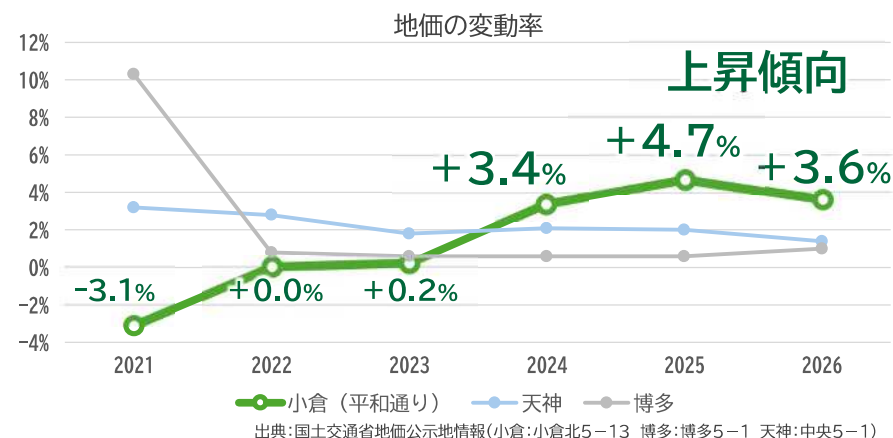
■投資環境の改善

北九州市の進出企業の投資決定額は、3年連続で過去最高を記録するとともに、IT企業の進出が加速。



■地価上昇、民間開発の始動

小倉都心部(商業地)の地価の対前年変動率は上昇傾向。民間開発の成功が高いポテンシャルを示す。

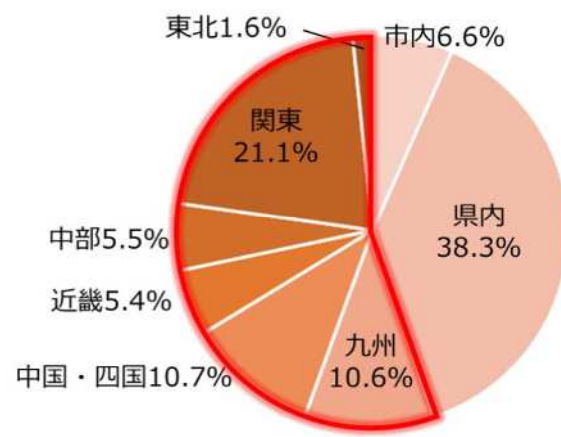


BIZIA KOKURAのポテンシャル

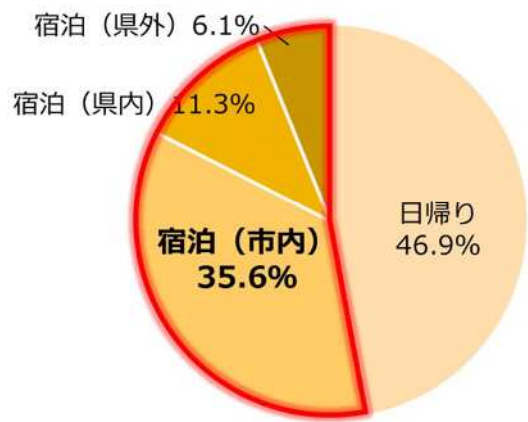
ニーズ満たす最新オフィスで
入居数 **20社超**
相場の約**3倍**の賃料でも
入居率 **100%**

エンタメ機能の強化が北九州市のまちにもたらす効果

令和6年度に実施したコンサート(土・日の2日開催)では、県外からの来場が約55%であり、来場者の約53%が市内もしくは市外に宿泊。
⇒大規模興行は、広域からの集客が見込め、北九州における消費活動を活発化する効果がある。



来場者のエリアの割合



日帰り・宿泊比率

興行会場周辺の1人あたりの消費額の例

	日帰り	宿泊
人数	約7,500人	約9,200人
食費	約3,800円	約6,200円
観光	約3,200円	約3,500円
買い物	約2,400円	約6,200円
宿泊	—	約15,000円
合計	約9,400円	約30,900円

約3倍

※令和6年度に開催されたコンサートの場合

黒崎エリアの主なポテンシャル

- ・黒崎駅から、小倉駅まで20分、特急利用で博多駅まで35分、さらに筑豊電鉄や福北ゆたか線との結節点となっており、高い交通利便性を持っている。
- ・北側にはグローバル企業、南側には都市型住宅や学校、文化施設等があり、職住が近接している。
- ・黒崎駅周辺においては、近年、人口が増加し、地価上昇率は北九州市内でトップである。



商店街周辺（徒歩圏内）の人口増加数

(出典：北九州市役所 北九州人口(町別)令和7年9月参照)



(北九州市内で上昇率トップ)



商業地 地価上昇率(八幡西区黒崎3丁目)



黒崎商店街周辺 人口増加の内訳

(出典：北九州市役所 北九州人口(町別)令和7年9月参照)



(7棟合計・建築中含む)



周辺（築5年以内）の分譲マンション供給

(出展:令和7年度時点 黒崎商店街テナントリーシング実行委員会調べ)